



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 江崎グリコ株式会社
 コード番号 2206 URL <http://www.glico.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江崎勝久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松本節範
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6477-8404

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	73,954	3.2	3,519	6.1	3,808	3.2	2,091	△7.4
23年3月期第1四半期	71,632	△3.1	3,316	△18.1	3,689	△17.5	2,258	△18.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,508百万円 (46.5%) 23年3月期第1四半期 1,712百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	18.43	—
23年3月期第1四半期	19.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	202,955	109,981	53.0
23年3月期	194,055	108,628	54.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 107,474百万円 23年3月期 106,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	158,000	2.0	6,000	△35.4	6,200	△36.5	3,400	△39.9	29.96
通期	299,000	5.3	7,200	△28.0	6,700	△36.8	3,800	0.4	33.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	144,860,138 株	23年3月期	144,860,138 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	31,392,710 株	23年3月期	31,388,967 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	113,468,868 株	23年3月期1Q	113,506,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災によって多大な被害を受け、経済活動の停滞や福島原発の被災による電力供給不安など、懸念される問題が多く、先行きは不透明かつ見極めの困難な状況で推移しました。食品業界におきましても、世界的な原材料高騰や風評被害に見舞われ、引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の中で、当社グループは、被災した5工場の復旧に全力を挙げるとともに、一部材料の供給不足に対して生産する製品の絞り込みを行うなど、震災後の立て直しに邁進するとともに、主力品の強化を重点としながら、各々の流通形態に適合した積極的な販売対策を展開いたしました。

その結果、売上高は、畜産加工品部門が減収となりましたが、菓子部門、冷菓部門、食品部門、牛乳・乳製品部門は増収となり、全体では73,954百万円（前年同期比3.2%増）となりました。利益面につきましては、原材料価格のアップ等により売上原価率はアップしました。販売促進費等の増加はありましたが、増収による増益及び広告費の減少等により、営業利益は3,519百万円（同6.1%増）、経常利益は3,808百万円（同3.2%増）、四半期純利益は2,091百万円（同7.4%減）となりました。

各セグメント別の売上の状況は、以下のとおりであります。

・売上の状況

（単位：百万円、%）

	前第1四半期連結 累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結 累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増減額	対前年 同期比	(参考) 前連結会計年度 (平成23年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
菓子	17,932	25.0	19,761	26.7	1,829	110.2	77,461	27.3
冷菓	17,654	24.6	17,868	24.2	214	101.2	63,399	22.3
食品	5,621	7.8	5,928	8.0	307	105.5	24,257	8.5
牛乳・乳製品	21,074	29.4	22,289	30.1	1,215	105.8	83,073	29.2
畜産加工品	8,154	11.4	6,856	9.3	△1,298	84.1	31,071	10.9
その他	1,195	1.8	1,249	1.7	54	104.5	4,784	1.8
合計	71,632	100.0	73,954	100.0	2,321	103.2	284,048	100.0

<菓子部門>

国内では、「ポッキーグループ」、「プリッツグループ」、「かるじゃが」等が順調に売上を伸ばしました。また、海外では、タイ、上海の海外子会社が前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は19,761百万円となり、前年同期(17,932百万円)に比べ10.2%の増収となりました。

<冷菓部門>

“パナッパ”、“バリッテ”等は前年同期を下回りましたが、“パピコ”、“アイスの実”、“バニラティエ”等は順調に売上を伸ばしました。一方、東北の卸売販売子会社は東日本大震災の影響を受け、前年同期を下回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17,868百万円となり、前年同期(17,654百万円)に比べ1.2%の増収となりました。

<食品部門>

“2段熟カレー”や「レトルトカレー」等は前年同期を下回りましたが、平成23年2月に新発売した“2段熟ハヤシ”が順調に売上を伸ばし、“スナックスープ”も前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,928百万円となり、前年同期(5,621百万円)に比べ5.5%の増収となりました。

<牛乳・乳製品部門>

“マイルドカフェオーレ”は前年同期を上回りましたが、“ドロリッチ”等の洋生菓子及び果汁飲料は前年同期を下回りました。また、キリンビバレッジ(株)との業務提携による売上が上乘せとなりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は22,289百万円となり、前年同期(21,074百万円)に比べ5.8%の増収となりました。

<畜産加工品部門>

“A-グル”等の食品原料が前年同期を上回りましたが、ハム・ソーセージ等は、東日本大震災で被害を受けた那須の生産子会社での減産が影響し、前年同期を下回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,856百万円となり、前年同期(8,154百万円)に比べ15.9%の減収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は202,955百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,900百万円増加しました。流動資産は90,407百万円となり、9,302百万円増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加、棚卸資産の増加、短期資金運用による有価証券の増加となります。固定資産は112,548百万円となり、402百万円減少しました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は92,974百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,547百万円増加しました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加となります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は109,981百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,352百万円増加しました。主な要因は、当四半期純利益2,091百万円の計上による増加、剰余金の配当による1,134百万円の減少となります。この結果、自己資本比率は53.0%(前連結会計年度末比1.8%減)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に発表いたしました業績予想を修正しております。

第2四半期連結累計期間につきましては、売上高158,000百万円、営業利益6,000百万円、経常利益6,200百万円、四半期純利益3,400百万円に変更いたします。

また、通期につきましては、売上高299,000百万円、営業利益7,200百万円、経常利益6,700百万円、当期利益3,800百万円に変更いたします。

なお、詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,288	14,305
受取手形及び売掛金	28,822	32,580
有価証券	15,170	17,621
商品及び製品	6,754	9,624
仕掛品	631	653
原材料及び貯蔵品	8,997	10,284
その他	5,641	5,573
貸倒引当金	△201	△237
流動資産合計	81,104	90,407
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,414	19,422
機械装置及び運搬具（純額）	23,316	22,860
土地	11,864	11,874
その他（純額）	9,222	9,816
有形固定資産合計	63,817	63,974
無形固定資産		
ソフトウェア	4,863	4,621
その他	419	367
無形固定資産合計	5,283	4,989
投資その他の資産		
投資有価証券	31,278	31,148
その他	12,714	12,582
貸倒引当金	△144	△146
投資その他の資産合計	43,848	43,585
固定資産合計	112,950	112,548
資産合計	194,055	202,955
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,888	32,965
短期借入金	6,053	6,086
未払費用	18,136	17,894
未払法人税等	1,373	1,201
役員賞与引当金	90	—
販売促進引当金	1,225	1,530
事業構造改善引当金	714	682
災害損失引当金	724	441
その他	4,175	5,447

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
流動負債合計	58,381	66,248
固定負債		
長期借入金	10,496	10,511
退職給付引当金	10,973	10,832
事業構造改善引当金	620	620
その他	4,955	4,761
固定負債合計	27,045	26,725
負債合計	85,426	92,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	7,427	7,427
利益剰余金	120,346	121,303
自己株式	△26,723	△26,726
株主資本合計	108,824	109,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△463	△521
繰延ヘッジ損益	△346	△309
為替換算調整勘定	△1,755	△1,471
その他の包括利益累計額合計	△2,566	△2,302
少数株主持分	2,370	2,506
純資産合計	108,628	109,981
負債純資産合計	194,055	202,955

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	71,632	73,954
売上原価	40,097	41,571
売上総利益	31,535	32,382
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	6,563	6,877
販売促進費	8,281	8,497
販売促進引当金繰入額	—	305
広告宣伝費	3,188	2,812
退職給付引当金繰入額	295	338
その他	9,890	10,030
販売費及び一般管理費合計	28,219	28,863
営業利益	3,316	3,519
営業外収益		
受取利息	75	74
受取配当金	314	323
その他	334	298
営業外収益合計	724	696
営業外費用		
支払利息	70	51
繰延ヘッジ損益取崩額	61	62
その他	218	293
営業外費用合計	350	407
経常利益	3,689	3,808
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	173	—
投資有価証券評価損	44	128
その他	20	14
特別損失合計	237	142
税金等調整前四半期純利益	3,452	3,665
法人税、住民税及び事業税	914	1,193
法人税等調整額	190	269
法人税等合計	1,105	1,462
少数株主損益調整前四半期純利益	2,347	2,203
少数株主利益	89	111
四半期純利益	2,258	2,091
少数株主利益	89	111
少数株主損益調整前四半期純利益	2,347	2,203

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△885	△57
繰延ヘッジ損益	36	37
為替換算調整勘定	214	326
その他の包括利益合計	△635	305
四半期包括利益	1,712	2,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,539	2,354
少数株主に係る四半期包括利益	173	153

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注)3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	畜産加 工品	計				
売上高										
外部顧客への売上高	17,932	17,654	5,621	21,074	8,154	70,437	1,195	71,632	-	71,632
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	44	40	85	1,560	1,646	△1,646	-
計	17,932	17,654	5,621	21,118	8,195	70,523	2,756	73,279	△1,646	71,632
セグメント利益又は損失(△)	615	1,509	△11	197	223	2,533	△22	2,511	805	3,316

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツフーズ部門、オフィスグリコ部門、新素材部門、システム保守開発事業部門及び倉庫事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額805百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額175百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用630百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注)3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	畜産加 工品	計				
売上高										
外部顧客への売上高	19,761	17,868	5,928	22,289	6,856	72,705	1,249	73,954	-	73,954
セグメント間の内部売上 高又は振替高	0	-	-	7	34	42	681	724	△724	-
計	19,762	17,868	5,928	22,296	6,891	72,748	1,931	74,679	△724	73,954
セグメント利益又は損失(△)	903	2,550	103	606	△132	4,032	△18	4,013	△494	3,519

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツフーズ部門、オフィスグリコ部門、新素材部門、システム保守開発事業部門及び倉庫事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△494百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額△259百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△234百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。